

経営比較分析表（令和元年度決算）

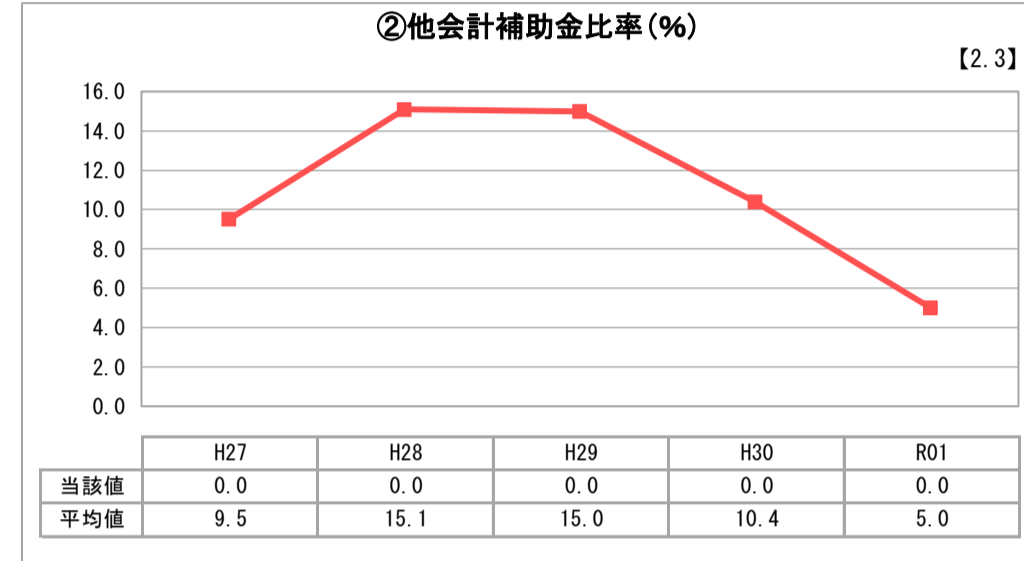
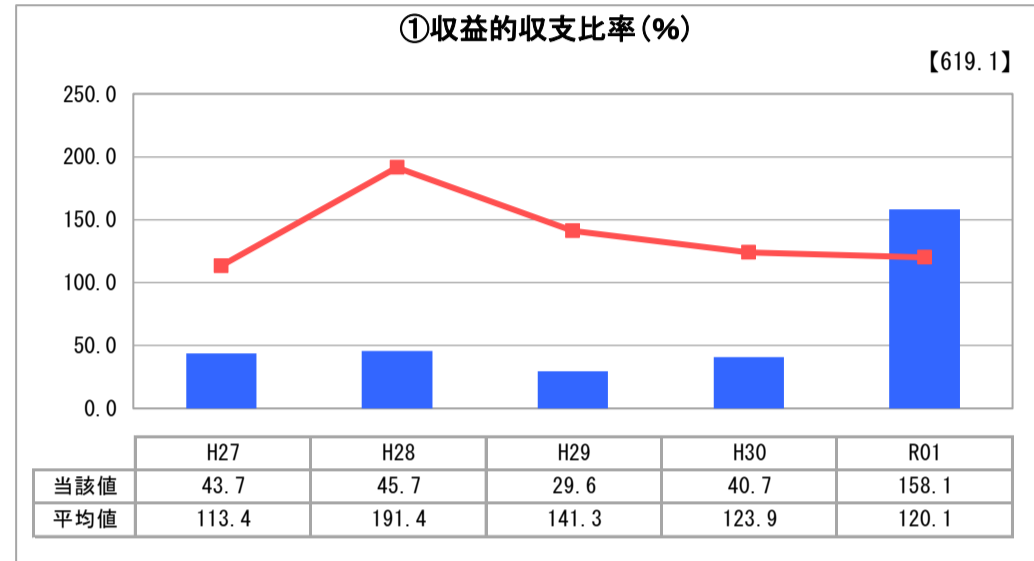
兵庫県神戸市 和田岬

業務名 法非適用	業種名 駐車場整備事業	事業名 -	類似施設区分 A 2 B 1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 該当数値なし	種類 都市計画駐車場	構造 地下式	建設後の経過年数(年) 18	

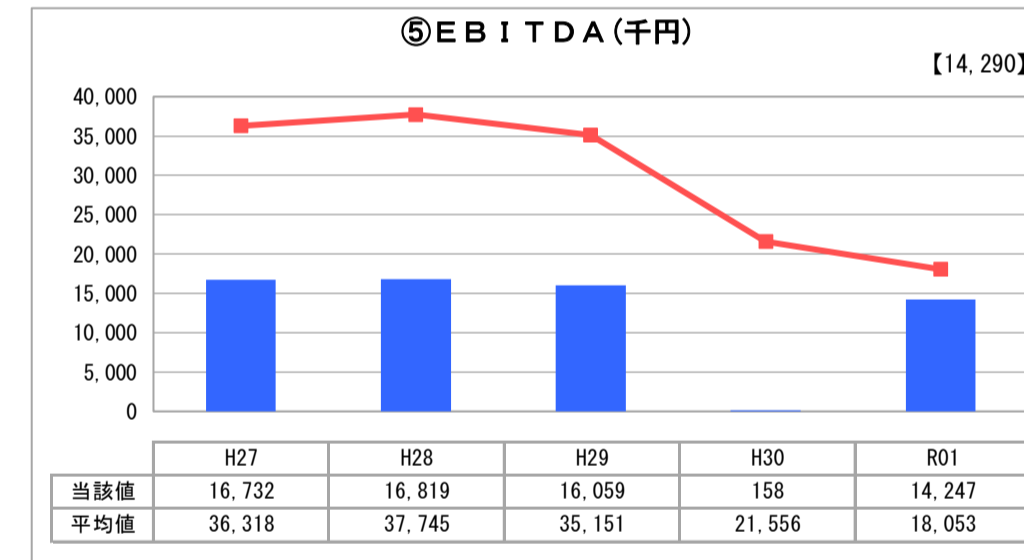
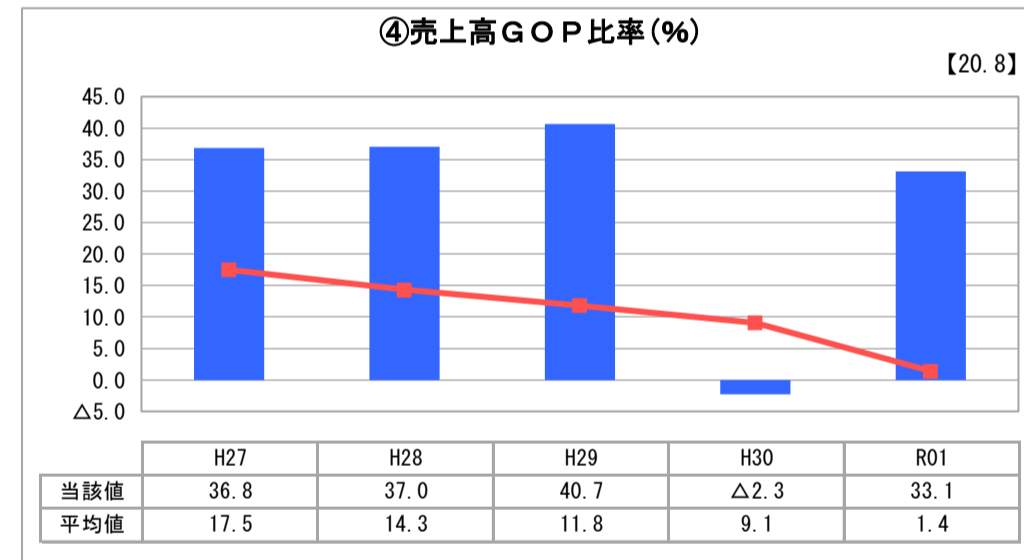
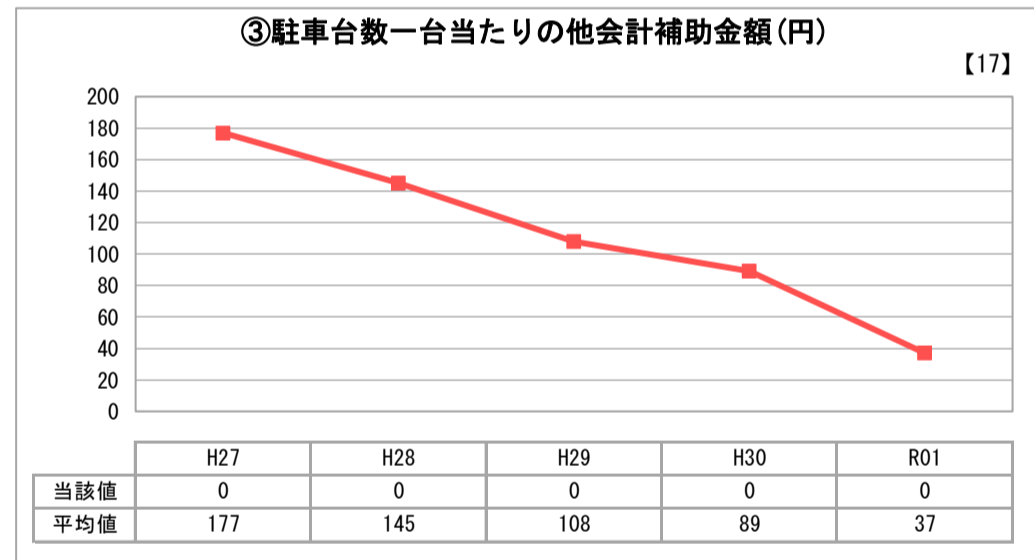
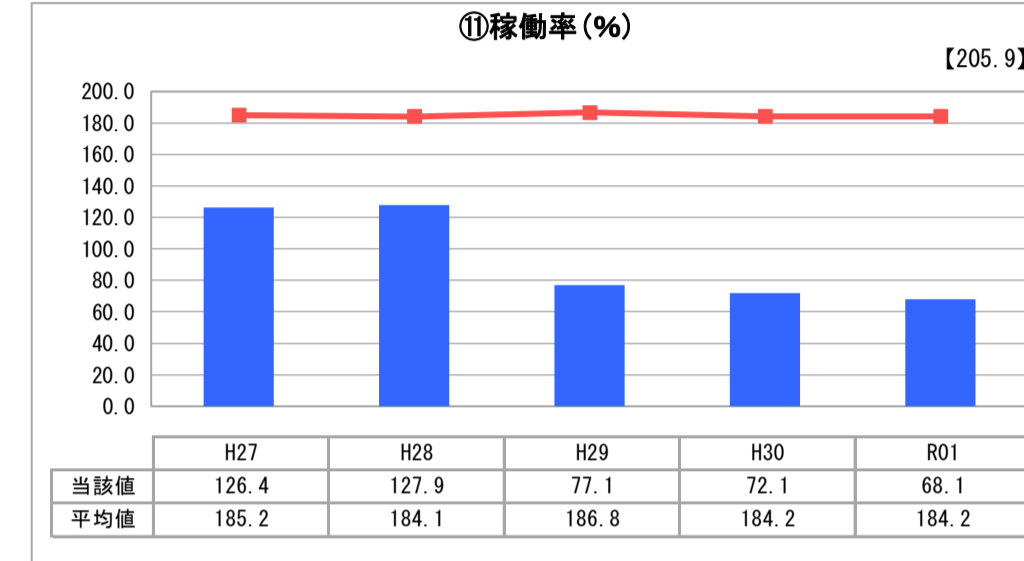
立地 駅	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 7,222
収容台数(台) 141	一時間当たりの基本料金(円) 300	指定管理者制度の導入 代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
□ 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

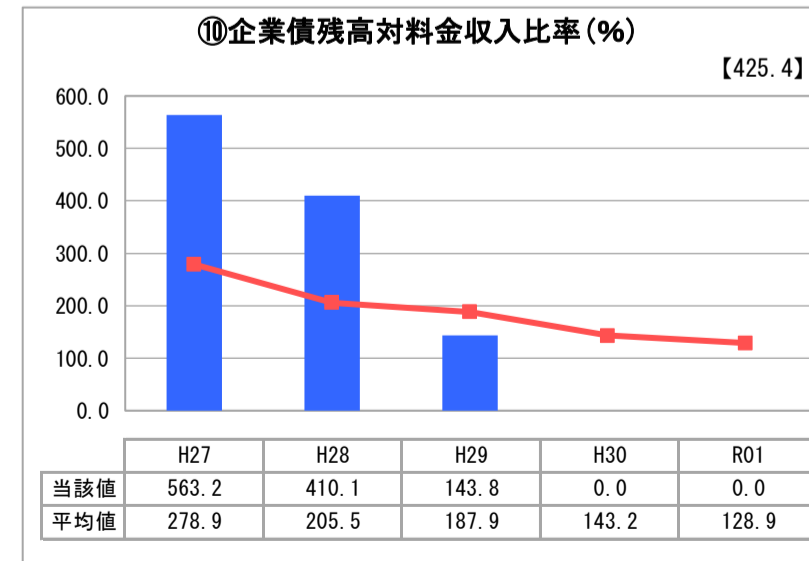


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

330,302



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率については、昨年度から大幅に増加しており、類似施設の平均値を大きく上回っている。
 ④売上高GOP比率については、昨年度から大幅に増加している。
 ⑤EBITDAについては、昨年度から大幅に増加しているが、類似施設の平均値を下回っている。

2. 資産等の状況について
 ⑧設備投資見込額について、供用開始が平成13年と新しく、建設費（約33億円）と比べると少ない。今後、必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 ⑩企業債残高対料金収入比率は、平成30年度より0となっている。

3. 利用の状況について
 ⑩稼働率については、直近3年間はほぼ横ばいであり、類似施設の平均値を下回っている。
 通勤目的の長時間利用車両が多いためと考えられる。

全体総括
 近隣の企業への通勤・訪問者の利用が多い。今年度の収益的収支比率は黒字であったが、引き続き指定管理者と連携しながら、収益の増加及び安定化を目指すしていく。